

高知県金融経済概況

【概 論】

高知県の景気は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、弱い動きが続いている。

前回の概況公表時（8月上旬）以降の県内景気を見ると、労働需給は悪化ペースを足もと緩めながらも弱い動きが続いているほか、雇用者所得に関する下押し圧力も続いている。個人消費・観光は持ち直しなどの動きがみられているものの、全体として弱い動きが続いている。公共投資は高水準で推移している。設備投資は横ばい圏内で推移しているものの、非製造業を中心に慎重化の動きがみられており、住宅投資は弱めの動きが続いている。製造業の生産は弱めの動きが続いている。

先行きについては、強い下押し圧力のもとで安定性に乏しい状態が当面続く可能性もある。今後とも、新型コロナウイルス感染症の動向や、それが県内の企業収益、雇用・所得などに与える影響について、注視していく必要がある。

【各 論】

1. 需要項目別の動向

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す公共工事請負金額をみると、8月は前年を上回った（20/8月前年比：+17.7%＜速報値＞）。

設備投資は、横ばい圏内で推移しているものの、非製造業を中心に慎重化の動きがみられている。

2019年度の設備投資額（20/6月短観）は、製造業で過年度の大型投資の反動などから減少し、非製造業で小売を中心に新規出店の抑制がみられたことから、全体でも前年を下回った（全産業前年度比：▲5.9%）。

2020年度の設備投資額は、製造業・非製造業ともに前年度比減少の計画。非製造業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、新規投資を手控える動きがみられる（同：▲10.5%）。

この間、企業からみた生産設備や営業用設備（20/6月短観）は、過剰超となっている（生産・営業用設備判断D. I. ＜「過剰」－「不足」＞、20/3月：▲3→20/6月：+5）。

個人消費は、持ち直しなどの動きが引き続きみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から、弱い動きが続いている。

大型小売店¹、コンビニエンスストアおよび家電量販店の販売動向については、全体として持ち直しの動きの鈍い状態が続いている。乗用車新車登録台数(20/7月前年比：▲14.0%)には底打ち感がみられるが、弱い動きが続いている。旅行取扱高は、引き続き極めて低い水準で推移している。

観光は、底打ち感がみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から、弱い動きが続いている。

県内の主要観光施設への入込客数(20/7月前年比：▲24.9%<速報値>)、主要旅館・ホテルの宿泊客数(同：▲36.5%)は、引き続き前年を相当程度下回っている。

住宅投資は、弱めの動きが続いている。

7月の新設住宅着工戸数は、ウエイトの高い持家が引き続き弱めの動きとなっていることなどを映じて、前年を下回った(20/7月前年比：▲14.4%)。

2. 生産

製造業の生産は、弱めの動きが続いている。

機械および鉄鋼は、自動車関連設備向けを中心に全体として弱めの動きが続いている。食料品は、飲食店向けで弱い動きが続いている。窯業・土石製品は、横ばい圏内で推移している。パルプ・紙・紙加工品は、弱めの動きがみられている。

3. 雇用・所得

労働需給は、悪化ペースが足もと緩和しつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響から、依然として弱い動きが続いている。

7月の有効求人倍率は、前月と概ね同水準となった(20/7月：0.93倍)。

雇用者所得については、引き続き下押し圧力がみられている。

1人当りの現金給与総額(20/6月前年比：▲4.2%<速報値>)、常用労働者数(同：▲2.6%<同>)は、ともに前年を下回った。こうしたもとで、常用労働者数と1人当りの現金給与総額の積として表される雇用者所得には、引き続き下押し圧力がかかっている。

¹ 県内の百貨店、ショッピングセンター、スーパー等。

4. 物価

消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）の前年比は、住居や教養娯楽の押し上げなどにより、0%台前半となった（20/7月前年比：+0.2%）。

5. 企業倒産

企業倒産は、低めの水準で推移している（20/8月：倒産件数1件<前年4件>、負債総額46百万円<同316百万円>）。

6. 金融

実質預金（銀行、信金、信組）は、法人預金や個人預金の増加から、前年を上回っている（20/7月末残前年比：+6.9%）。

貸出(同)は、企業向けや地公体向けの増加から、前年を上回っている（同：+6.2%）。

貸出約定平均金利（銀行）は、低下している（20/7月：1.256%）。

以 上

【本文中の使用計数などの出所】

- ・乗用車新車登録台数：四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」、主要観光施設への入込客数：高知県「月別観光施設利用実績」、新設住宅着工戸数：国土交通省「建築着工統計調査報告」、公共工事請負金額：西日本建設業保証株式会社「高知県内の公共工事動向」、有効求人倍率：厚生労働省「一般職業紹介状況」、常用労働者数・現金給与総額・雇用者所得：高知県「毎月勤労統計調査地方調査」、消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）：総務省「消費者物価指数」、企業倒産：東京商工リサーチ「高知県企業倒産状況」。
- ・その他の項目は、日本銀行高知支店が個別に収集したもの。
- ・なお、利用統計は公表月によって異なる。